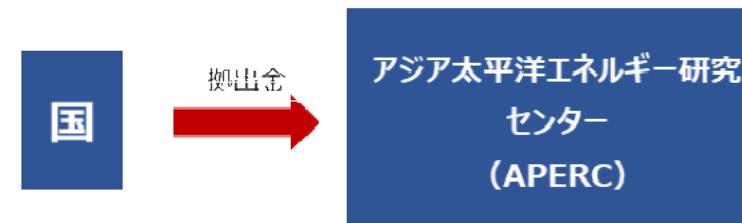


令和5年度概算要求額

1.1 億円 (1.1 億円)

事業の内容	事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）
<p>事業目的</p> <p>アジア太平洋地域のエネルギー安全保障及びエネルギー・レジリエンスを強化するため、従来型のエネルギー源である化石燃料エネルギー市場の持続可能性、効率性、予測可能性、透明性を高める取組等を実施することを目的とします。</p>	
<p>事業概要</p> <p>アジア太平洋経済協力(APEC)のエネルギー専門研究機関であるアジア太平洋エネルギー研究センター（APERC）を通じて、アジア太平洋地域における石油・天然ガスの供給途絶への対応を強化し、エネルギー安全保障及びエネルギー・レジリエンスの強化を図ります。</p> <p>(1) 石油ガスセキュリティに関する人材育成・緊急時対応訓練 エネルギーの国外依存度が高いAPEC参加国・地域において、石油と天然ガスの供給途絶時対応の検討が必要です。APERCにおいて「APEC石油・ガス・セキュリティ・イニシアチブ」の下、石油・天然ガスの途絶シナリオに基づく対応訓練や情報交換を行います。</p> <p>(2) 石油ガスセキュリティに関する調査研究 APEC地域におけるエネルギー安全保障に関する調査研究及び政策提言を行います。</p>	<p>成果目標</p> <p>令和12年度までに、APECに参加する11の途上国・地域に対してセキュリティ・エクササイズを実施し、エネルギー安全保障の向上を目指します。</p>